

高校日本史プリント（過去問類似）

日本史B（旧課程の過去問） No.6

名前

得点

/9

問1 自由民権運動期の思想家である植木枝盛が起草した私擬憲法で、一院制や徹底した人民主権、さらには政府に対する抵抗権や革命権を規定したことで知られる憲法草案は何か。（2008年 全国公立入試 類似）

1. 五日市憲法草案 2. 交詢社憲法案 3. 日本憲法見込案 4. 東洋大日本国国憲案

問2 大正デモクラシー期の1925年、加藤高明内閣のもとで行われた軍縮にともない、将校の余剰人員の活用や国民の軍事組織化を目的として制定された、中等学校以上の学校に軍人を派遣して軍事訓練を行わせる根拠となった法令は何か。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 陸軍現役将校学校配属令 2. 国家総動員法 3. 青年訓練所令 4. 国民学校令

問3 明治政府は、欧米諸国に対抗して国家の近代化を急ぐため、産業の育成と資本主義の発展を目指す政策を推進した。その一環として、西洋の先進的な技術や機械、制度を国内に導入・移植するために、政府が直接経営し、民間企業の模範とさせた施設を総称して何というか。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 横須賀造船所 2. 大阪砲兵工廠 3. 東京砲兵工廠 4. 官営模範工場

問4 戦国大名である織田信長は、尾張から勢力を広げて天下統一へと乗り出した。信長が駿河の今川氏を破ったのち、足利義昭を奉じて京都へ入った。その後、三河国において徳川家康と連合し、甲斐の武田氏の軍勢を多数の鉄砲を用いて破った。この、武田勝頼の軍を破った戦いの名称を答えよ。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 姉川の戦い 2. 長篠の戦い 3. 山崎の戦い 4. 厳島の戦い

問5 戦国大名の出自は多様であり、在地の領主である国人から台頭した毛利氏や、実力で主君を打倒した下剋上の例などが知られる。これに対して、甲斐の武田氏や駿河の今川氏のように、室町幕府から特定の令制国の軍事・行政権を認められていた伝統的な家系が、その権力を維持・強化して戦国大名へと移行したケースもある。この移行元の役職を何というか。（2008年 全国公立入試 類似）

1. 守護 2. 地頭 3. 代官 4. 探題

問6 鎌倉時代には、新仏教の開祖の生涯や布教の足跡を描いた作品が数多く制作された。このうち、全国を巡行して踊念仏を広めた宗派の開祖の生涯を描き、当時の地方の市（市場）や庶民の生活、武士の館などの様子を写実的に伝えている、法眼円伊が描いたとされる絵巻物は何か。（2006年 全国公立入試 類似）

1. 春日権現験記 2. 一遍上人絵伝 3. 法然上人絵伝 4. 西行法師絵伝

問7 平安時代中期の公卿で、有職故実に通じ「賢人」と称された人物である。彼は、当時の最高権力者である藤原道長の栄華の様子や朝廷の儀式・政治を詳細に記録した日記『小右記』を執筆した。この日記の著者である人物の氏名として最も適当なものを答えよ。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 藤原頼通 2. 藤原行成 3. 藤原実資 4. 藤原道長

問8 明治時代の思想家である中江兆民が、漢訳書『民約訳解』を通じて日本に紹介し、自由民権運動の理論的支柱となった、フランスの思想家ルソーの代表的な著作は何か。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 市民政府論 2. 神学政治論 3. 政府二論 4. 社会契約論

問9 1937年に盧溝橋事件を契機として日中戦争が勃発すると、当時の近衛文麿内閣は、挙国一致や尽忠報国などを掲げて国民を戦争へと動員・組織化するためのキャンペーンを開始した。職場ごとに結成された組織などを通じて、国民の私生活や思想の統制、戦争への協力を強要したこの運動の名称を何というか。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 国民生活新体制運動 2. 国民精神総動員運動 3. 国民精神作興運動 4. 農山漁村経済更生運動